


実施日時： 2月15日 (日) 9:00～12:00
天候： 晴れ
報告者： 上田・中川 望

項番	作業内容	従事人数
1	<p>本日は春のような暖かな日和であり、作業途中で暑さを感じるくらいでした。 活動参加者は27名で、①こんぶくろ池の泥上げ(4日目)、②弁天水路兩岸のササ刈り、③園路沿いにあるスズメバチ営巣懸念木(白色樹木テープ)の処置、④チョウのモニタリング調査、⑤植物標本の管理、⑥竹踏みの製作、等々の活動を行いました。</p> <p>こんぶくろ池の泥上げ(4日目)</p> <p>当作業は本日で4日目となりました。写真①及び②でわかるように、本日は池の中央部分に加え、南側及び西側の岸寄り部分の泥上げも行いました。写真④～⑥は、本日の作業終了後の写真です。⑥は南岸側から撮影したものであり、次回はこの写真奥の部分の泥上げを行う予定です。</p> <div></div> <div><p>(写真①)</p><p>(写真②)</p><p>(写真③)</p><p>(写真④)</p><p>(写真⑤)</p><p>(写真⑥)</p></div>	14名
2	<p>弁天水路兩岸のササ刈り</p> <p>キンラン、コバギボウシなど草本が芽吹く前に弁天水路の兩岸でササ刈りを行いました。 希少種(植栽ズミ10本 ノリウツギ1本)周辺には12月水路の泥上げ前に保護柵などを設置済みです。</p> <div></div> <div><p>左岸を機械刈り</p><p>右岸を手刈り</p><p>右岸で刈った草を廃棄場へ移動</p></div>	10名
3	<p>園路沿いにあるスズメバチ営巣懸念木(白色樹木テープ)の処置</p> <p>スズメバチは園内の生態系の構成員。花粉を媒介し、他の昆虫を食べ生態系のバランスを保ちます。 スズメバチに刺激を与えると人を攻撃する場合があるので、来園者の安全を確保するために園路沿いで営巣しないため処理をしています。2,10,11番路で確認と処置の作業を行いました。</p> <div></div> <div><p>昨年度対応木の確認 幹のウロをネットで塞いでいます</p><p>昨年度対応木への補強 根元の洞が拡大していました</p><p>新規要対応木への処理 根元からネットを入れ土かけ</p></div>	5名

項番	作業内容	従事 人数
4	<p>チョウのモニタリング</p> <p>ワタラセツリフネソウエリアで、キタテハを2頭確認しました。</p> 	2名
5	<p>植物標本の管理</p> <p>月に一度、植物標本保管庫に入っている防虫剤の確認と、防湿剤の乾燥を行っています。</p> <p>(写真はございません)</p>	2名
6	<p>竹踏みの製作</p> <p>当NPOでは、寄付金のお礼の一つとして竹踏みを用意していますが、来園者の人気が高く、在庫が少なくなってきましたので、本日はその製作を行いました。</p> 	1名